



お知らせ版

Public Relations Magazine
Oshu City

Vol. 135
2017 **5**

症状が出る前に検診で早期発見！ 検診で自分の体をチェックしよう！

6月から成人検診開始

申し込みをしている人と対象年齢の人に、「検診のおしらせ」を送付します。平成27年度より4年間分の申し込みを取っていますので、既に申し込みをしている人は改めて申し込みの必要はありません。転入などで申し込みをしていない人は、ご連絡ください。
■問い合わせ・申請先 水沢保健センター（☎4511）、各総合支所健康福祉課

検診初年度は無料

次の年齢に達する人は無料で検診を受けられます。

- 子宮がん検診 20歳（平成9年4月2日～10年4月1日生まれ）
- 成人歯科健康診査 35歳（昭和57年4月2日～58年4月1日生まれ）
- 肺がん検診・大腸がん検診・胃がん検診・乳がん検診 40歳（昭和52年4月2日～53年4月1日生まれ）
- ※大腸がん検診は41、42歳に達する人（昭和50年4月2日～52年4月1日生まれ）も無料

同日に複数の検診を受けられる日が充実

■レディース検診 女性だけが検診を受けられる日です。

■セット検診 同日に複数の検診を受けられます。

■夕方検診 午後6時まで受け付けします。

特定・長寿健康診査 人間ドック助成

総合水沢病院、県予防医学協会県南センター（金ヶ崎）で人間ドックを受ける人について、特定・長寿健康診査分を助成します。

■対象者 特定・長寿健康診査の対象者で平成29年6月1日から12月31日までの間に受ける人。ただし、水沢病院で5歳刻みの市民人間ドックを受ける人は重複して受けることはできません。
■持ち物 通知書、保険証
■助成額 約7千円（該当する健診によって変わります）
※受けてからの助成はできません。

■申し込み方法 水沢病院健康管理課（☎3833）または県予防医学協会県南センター（☎45711）へ直接電話

検診料金の免除

次のいずれかに該当する人は自己負担金が無料です。

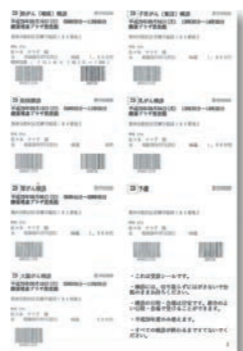
- ①生活保護世帯の人
 - ②28年度市民税非課税世帯の人
 - ③65歳～74歳の障がい者で後期高齢者医療被保険者証の交付を受けている人
 - ④75歳以上で障害者手帳1～4級（一部）の人
- また、東日本大震災で住家が全半壊した人や、福島第一原発事故による立ち退きのた

め避難している人は、申請することで自己負担金が無料になる場合があります。昨年度申請した人も再度手続きが必要です。詳しくはお問い合わせください。

集団検診には受検シールをお持ちください

水沢保健センターや各地区センターなどで実施する集団検診を受ける人には、名前など個人情報に記載された受検シールを送付します。当日は、受検シールをはがしたり切り離したりせずに台紙のまま検診会場にお持ちください。

肺がん、結核、胃がん、大腸がん、子宮がん（集団）、乳がんの各検診は、受検シールに最寄りの会場の日程を載せました。都合に応じて、希望の日程・会場へ変更できます。



受検シール（見本）